

第3回東大阪市高齢者地域ケア会議 企画運営会議 要旨

開催日 令和3年7月28日（水）午後2時より午後3時30分まで

協議内容

- ・認知症本人活動支援推進ワーキンググループ会議について報告がある。
- ・地域包括支援センター千寿園が、枚岡中学校区内の16ヶ所の居宅介護支援事業所を対象に実施した、「コロナワクチン接種支援の現状に関するアンケート調査結果」をもとに、意見交換を行った。
- ・令和3年度の取り組みについて、令和2年度の検討課題も踏まえ、令和3年度の検討課題を各自考えていただくようお願いする。

各機関の報告

1 各選出機関の活動状況について

【基幹型地域包括支援センター】

- ・7/15 地域包括支援センター連絡調整会議にて、高齢者の詐欺被害防止を目的とした「安まちメール」の登録依頼が、大阪府警察と市の危機管理室より各包括にあった。

【地域包括支援センター】

- ・介護予防に関する取り組みは不要不急の外出に当たらないと、6月の企画運営会議でも話があったことを踏まえ、各包括で開催に向けてどのような取り組みを行っているか意見交換を行った。

【訪問介護事業所部会】

- ・7/12 事業者連絡協議会の事業部会にて、11月の福祉フェスティバル、12月の交流会、20周年事業の講演について開催するか検討を行い、すべての事業を中止・延期とした。

【訪問看護事業者部会】

- ・訪問看護ステーション協会にて、自宅療養者への健康観察事業が東大阪市では8/4より開始予定である。

【介護支援専門員連絡会】

- ・7/16 介護支援専門員連絡会の交流会をZOOMにて開催。

【枚岡医師会】

- ・7月初旬の時点では新型コロナウイルスワクチンが不足し、予約をいったん中断していたが、現在は予約を再開している。ただし、ワクチンの供給に関しては予断を許さない状況である。

【河内医師会】

- ・7/16 河内医師会理事会を開催。
- ・10月の市民講座は今年度も中止。
- ・7/8 第2回中河内認知症施策関連連絡会をZOOMにて開催。
- ・東大阪市と医師会との連携がとれておらず、新型コロナウイルスワクチンの供給が不足しているにも関わらず、市民に接種券を郵送する等の問題が発生している。

【布施医師会】

- ・7/24 布施緩和ケア研修会をZOOMにて開催。「気持ちのつらさ」をテーマに行い80名程度が参加。
- ・認知症初期集中支援チームについてエントリーが144件。
- ・脳の健康教室について参加申込者は定員を超えて応募がある。

【市立東大阪医療センター】

- ・新型コロナウイルス感染第5波に向けて、コロナ病棟を2つにする。

【社会福祉協議会】

- ・振り込め詐欺被害等防止機器について、111件の申し込みがあり、残数は89台である。

【保健所】

- ・新型コロナウイルス陽性者の人数が急増しており、新型コロナウイルスワクチン接種済みの方も感染している状況。
- ・指定難病の更新について、昨年は自動延長としていたが、今年度は郵送にて簡略化して更新をして

いただく。

【地域包括ケア推進課】

- ・介護予防日常生活支援総合事業サービス従事者養成研修を8月に開催する。
- ・短期集中予防サービスについて周知する。
- ・第2回中河内認知症施策関連連絡会について、各市(八尾・柏原・東大阪)の認知症地域支援推進員とオレンジチームのチーム員、認知症サポート医にも声を掛け、行った。